



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係各位

2014年8月28日

全国初！災害に強いまちづくりに向けた自動販売機の活用

自動販売機から緊急時に音声！

一音で災害警報を通知するユニットを自動販売機に取り付け

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(代表取締役社長:佐々木 康行)は、安全・安心なまちづくりを目指す取組みとして、災害警報機能を持つユニット(以下、災害警報ユニット)を自動販売機内部に取り付け、災害時に生活者の身近にある自動販売機から、迅速な情報が発信される取組みを試行します。

自動販売機から災害警報を音で通知する取組みは全国初のものであり、9月4日に行われる釧路市防災総合訓練にて披露する予定となっております。この取組みを試行開始するにあたり、下記の通り報道関係者様向けの事前説明会を開催致します。ご多忙の折とは存じますが、何卒ご取材の程、よろしく申し上げます。

【災害警報機能付き自動販売機 事前説明会】

日 時	: 9月1日(月) 13:00~13:30
場 所	: 釧路市役所 1階ロビー 釧路市黒金町7丁目5
内 容	: 災害警報機能付き自動販売機の機能説明 デモンストレーション

【自動販売機からの災害警報発信イメージ】



【災害警報ユニット】

株式会社NTTドコモが提供するサービス「緊急速報エリアメール(※1)」が配信された場合、その対象になるエリアに設置された災害警報ユニットからも、携帯電話と同様の音声ガイダンスが発信されるもの。

※1 緊急速報エリアメールについて

気象庁が緊急地震速報、津波警報を発令した場合や、国・地方公共団体が災害・避難情報を発令した場合(※2)に、株式会社NTTドコモが災害警報配信を行うサービス。

※2 配信する災害警報の種類

緊急速報の種類	緊急性	情報の配信元	配信者	通知のタイミング 及び 通知内容
緊急地震速報	高	気象庁	株式会社 NTTドコモ	震度 5 弱以上と推定した地震の際に、地震による強い揺れ(S 波、主要動)が始まる数秒～数十秒前に、震度 4 以上の揺れが想定される地域に一斉配信される
大津波警報 津波警報	高	気象庁	株式会社 NTTドコモ	気象庁が津波による災害発生を予想し、地震が発生してから約 3 分までに発表する、大津波警報、津波警報を該当する沿岸地域に一斉配信される。
災害・避難 情報	中	国・地方 公共団体	株式会社 NTTドコモ	全国の各地方公共団体より配信される、津波や土砂崩れなど自然災害の情報や、それに伴う避難情報など、生活者の安全に関わる様々な情報が配信される。

【期待できる効果】

生活者にとって身近な存在である自動販売機に災害警報ユニットを取り付ける事で、場所を選ばず、迅速に災害時の情報発信を可能にし、災害時の被害を最小限に抑える事に寄与します。携帯電話による、緊急速報や行政による防災無線などの、さまざまな防災インフラを補完する役割を担います。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 担当:宇井 011-888-2091

＜参考＞

これまでの、安全・安心な地域づくりへの協働取組事例

①子どもの安全を見守る運動

「大人だけが子どもを守る事が出来る」というコンセプトのもと、官民が一体となって、「子どもを見守る運動」を推進する事を提案し 2007 年に採択されました。この運動はさまざまな啓発要素を吸収し「安全・安心どさんこ運動」に発展しました。当社グループでは全 1,200 台の車両にステッカー掲示するほか、通学見守りボランティアを通じて子どもたちの安全を見守っています。



②地域の防災パートナー

当社グループは道内全域をカバーする物流網を有することから、2006 年より地域の飲料水備蓄基地代行を柱に、北海道と 179 市町村との防災協力協定を締結し地域の防災パートナーとして北海道のライフラインの一環を担っています。

【北海道との協定】

2008年 防災協力協定締結

2014年 包括連携協定締結



【市町村との協定】

2012年 道内179市町村と協定締結完了



また、この協定に基づき、電光掲示板付き災害対応型自動販売機を活用した、市町村との協働取組を展開しており、2012年3月には道内179市町村との間に安全・安心のネットワークが繋がりました。この自動販売機は、遠隔操作により市町村から地域情報を発信できるほか、災害発生時などの緊急時には、自治体の判断で飲料を無料提供することも可能です。

※電光掲示板付き災害対応型自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として「電光掲示板付き災害対応型自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は電光掲示板を通じて文字情報を表示することが可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時には遠隔操作によって無料で清涼飲料水を提供すること（フリーバンド）が可能です。

1. 株式会社NTTドコモのFOMAを利用し、インターネット接続によるタイムリーな情報提供

- ①ニュース配信
- ②時報
- ③各自治体からのお知らせ
- ④災害情報

2. 災害時、パソコンからの遠隔操作により機内飲料水の無料提供が可能